



三砂中だより

江東区立第三砂町中学校通信

令和8年6月12日発行

校長 福田克彦

『輝いた汗』 ～ 運動会を終えて ～

福田 克彦

新緑の鮮やかな季節から、日差しには初夏の力強さが感じられる頃となりました。保護者の皆様・地域の皆様におかれましては、平素より本校の教育活動に温かいご理解と多大なるご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

去る5月30日(土)、雲一つない五月晴れのもと、令和8年度運動会を盛大に開催いたしました。本年度は学級数が1学級増えたこともあり、保護者や地域の方々の参観者数も昨年度比で約10%増加いたしました。早朝からグラウンドを埋め尽くすほどの多くの皆様に足を運んでいただき、生徒たちへの温かい拍手、また熱いご声援をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。

今年度の運動会スローガンは、「勝利を掴め！ ～汗と涙の青春の絆～」を掲げました。この言葉には、「クラス、更には学年、学校全体を通じて絆を深めていき、勝利を掴む白熱した運動会になってほしい」という強い思いが込められていました。

ところで、本校では、近年の厳しい暑さへの対策と確実な授業時間の確保を最優先に考慮し、昨年度より競技種目を厳選した「午前中半日開催」の形態を導入しております。2年目となった今年度は、単に時間を短縮するだけでなく、「限られた時間の中で、効率的に練習を重ね、競技の内容を高めていくこと」を目標に進めてまいりました。

この「量から質への転換」に、生徒たちは見事に応えてくれました。事後の生徒アンケートでは、「運動会期間を楽しむことができたか」という問いに対して「できた」「どちらかというどできた」を合わせて97.8%の生徒が肯定的な回答を寄せました。さらに、スローガンの達成度についても、生徒404名中、実に97.3%の生徒が「達成できた」と答え、この運動会が生徒たちにとって素晴らしい行事になったことを実感しています。

また、保護者の皆様からのアンケートにおきましても、「午前中開催・給食対応の判断が体力的にも有り難い」「生徒たちが主体的に係活動をこなす姿や、先生方がクラスカラーを着用して一体となって盛り上げる姿に感動した」など、多くの温かいお声をいただきました。職員を代表してお礼申し上げます。

一方で、参観者数の増加に伴い、敷地の狭さに起因する観覧スペースの確保や、日傘・脚立の使用といったルール、参観時の動線・安全面、進行管理に関する具体的な課題や改善のご要望も明確になりました。一生懸命に取り組む生徒を温かく応援できる環境整備の必要性も痛感しております。

今回いただいた貴重なご意見は真摯に受け止め、次年度以降、誰もが安全で快適に運動会を参観できる環境づくりを進めてまいります。

工夫を凝らし、質を高め、仲間たちとの最高の絆を掴み取った生徒たちの『この経験』を次への糧とし、日々の学習や秋の文化活動へと繋げてまいります。今後とも変わらぬご理解・ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【令和8年度 運動会スローガン】

「勝利を掴め！ ～汗と涙の青春の絆～」